

ESRIジャパン社員が GIS の授業をサポートします！

応募期間：2019年7月1日～2019年12月31日まで

実施期間：2019年7月1日～2020年3月31日まで



小中高教育における GIS 利用支援プログラム

ESRIジャパンでは、ArcGIS 製品・講習会の無償提供を中心とするプログラムを実施致しております。期間中に応募いただくとESRIジャパンの社員が学校にお伺いし GIS の操作授業（出前授業）を実施します。

対象

全国の小中学校・高等学校
(※ 高等専門学校・大学は除く)

提供 ライセンス

ArcGIS Desktop 
ArcGIS Online 

授業内容

ArcGIS Onlineを使った授業

応募および 利用条件

- ・期間中に小中高利用支援プログラムのお申込みを頂いた学校となります。
- ・出前授業は、1回に限り無償で実施します。2回目以降は別途有償となります。
- ・ハードウェアは、学校でご用意いただきます。

出前授業で選べる 3つのテーマ

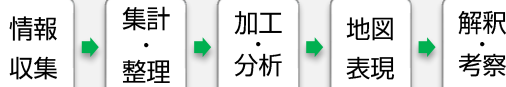
統計

オープンデータを使って統計地図を作成します。その上に、公共施設や災害情報のデータを重ね合わせることで、地域の課題を把握します。



安心・安全

現地調査アプリで地域の危険な場所などを調査します。収集したデータを GIS 上で様々な表現で可視化することで地域の課題を発見します。



GIS の一連の作業を行うことにより、地理的な見方考え方が身につきます！

野外調査

必要な調査項目を作成し、スマートフォンやタブレットから調査を実施し、データを収集します。

- 校内マップや地域の危険な場所マップ、個人のテーマに応じた調査などにご利用いただけます



キャンペーンに関するお問い合わせは、下記のメールアドレスまでご連絡ください
school@esrij.com